

## Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

## マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、前日の予想外の金利据え置きを受けて3.65台で取引が始まったものの、すぐにレアルは反落し、節目の3.70台をついに突破。一時3.71台前半までレアル安が進行した。米長期金利の上昇に伴うドル上昇と軟調な新興国通貨が金利据え置きのポジティブな影響を早々に帳消しにしており、ブラジル中銀が新規スワップ入札の規模を拡大する以外、足許のレアル売りに歯止めを掛ける材料が見当たらなくなっている。また、レアルにとっての支援材料であった同国経済の景気回復見通しについても、ブラジル政府が下方修正する方向で調整に入っている。Eliseu Padilha官房長官は昨日記者団に対し、「第1四半期に確認できたような成長を通年で期待することは難しい」と発言し、年末の成長率見通しについては、「従来の3%から2.5%になる可能性が高い」との見解を示した。なお、財務省は来週22日にも、最新の成長率見通しを公表する予定。同長官はまた、「中銀の決定はアルゼンチンの影響を受けたものではない」と強調した他、「同国を支援する体制は整っている」と述べている。

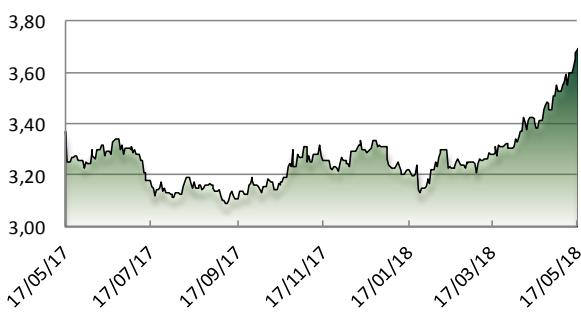
ブラジル大統領府は昨日、自身のツイッター上に、「良好なインフレ見通しと景気回復期待が、政策金利据え置きの主たる要因である」と投稿。また、政策金利の低下が信頼感醸成にも寄与している、との見方を示した。

## マーケットデータ

Indicator		Unit	5月16日	5月17日	前日比	1ヶ月前比	(年初来)高値	(年初来)安値
レアル	対ドル	BRL	3,6761	3,6968	0,56%	8,47%	3,1210	3,7128
	対円	JPY	30,04	29,96	-0,27%	-4,62%	35,13	29,82
	対ユーロ	BRL	4,3379	4,3606	0,52%	3,51%	3,8531	4,3806
円	対ドル	JPY	110,40	110,77	0,34%	3,52%	104,56	113,39
	対ユーロ	JPY	130,35	130,65	0,23%	-1,30%	128,95	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index		86,537	83,622	-3,37%	-0,55%	88,318	76,403
CDS Brazil 5yrs	bps		188,70	194,25	2,94%	16,11%	201,24	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond	%		10,20	10,25	0,49%	4,47%	10,25	9,43
DI Future Jan19 (金利先物)	%		6,32	6,60	4,43%	5,94%	6,94	6,21
3 Months US Dollar Libor	%		2,3256	2,3256	0,00%	-1,26%	2,3691	1,6959
CRB Index (国際商品指数)	Index		203,76	203,56	-0,10%	2,09%	204,77	187,35

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

